

カトリック三軒茶屋教会



名称

カトリック三軒茶屋教会

教会堂名

聖ペトロ、聖パウロ

創立年月日

1953年3月25日

主任司祭

ヨセフ 小西 広志〔O.F.M.〕こにし ひろし：フランシスコ会)

協力司祭

カルロ 庄司 篤〔O.F.M.〕しょうじ あつし：フランシスコ会)
フェルナンド 静 一志〔O.F.M.〕しずか ひとし：フランシスコ会)
パウロ 井之上 強〔O.F.M.〕いのうえ つよし：フランシスコ会)
アンドレアス 清永 俊一〔O.F.M.〕きよなが しゅんいち：フランシスコ会)

信徒数

1,473人（2017年12月31日現在）



主日のミサ

土曜日 18:30

日曜日 8:30 / 10:30

週日のミサ

6:30

教会閉館日

毎週月曜日

宣教協力体

玉川通り

教会学校

日曜日 8:30からのミサに与り10:30のミサ前まで 対象：小学1～6年生

講座

入門講座 休講（問合せは主任司祭まで） 対象：初めて教えを学ぶ方

聖書講座 木曜日 10:30-11:30 対象：どなたでも 担当：清永神父

福祉活動

- 『山谷のおにぎり奉仕』 教会と地域のボランティアで山谷のホームレスの方におにぎりを作って届けています。（第3木曜日）
- 『ルチアの会』 朗読のボランティア（「ミニデーいきいき」等での奉仕）
- 『マリアン・クラブ』 クッキー、健康食品の販売収益を、開発途上国の子

供の救援および国内の福祉活動に全額寄付。(日 火 木10:00-15:00)

- 『ミニデーいきいき』 65才以上の高齢者(地域の方)の集会で昼食を含め、歌や体操ゲームなどを楽しんでいる。主体は世田谷区社会福祉協議会。(毎週水曜日10:00-14:00)
- 『ミニデー三茶』 世田谷区社会福祉協議会と共催。65才以上の高齢者を対象に軽い体操 歌の後、高齢者のリーダーで絵手紙 書道などを行い、昼食をして分かち合いの集会を開催。(第1、第3火曜日10:00-14:00)

住所

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋2-51-32 [[Google地図](#)]

電話

03-3421-1605

Fax

03-3421-9788

ホームページ

<http://home.f05.itscom.net/sancha/>

身障者設備

車椅子用スロープ、身障者、高齢者のためのエレベーター、身障者用トイレ

交通案内

東急田園都市線 世田谷線「三軒茶屋駅」より、徒歩13分。

□

□JR□東急、東京メトロ、京王「渋谷駅」南口より】

上町行きバス、若林1丁目下車徒歩3分。

□

駐車場あり(日曜祝祭日のみ利用可能、約20台)

□

沿革

東急田園都市線の三軒茶屋駅から地上に上がると、昔の大山道とその近道、現在の玉川通り(国道246号線)が分かれる三叉路にでる。現在の田園都市線の入り口にその道標が立っている。昔は大山参りや玉川の川遊びへの道の休憩所として、立派な茶屋が三軒あったそうです。この辺りは、今でも夜まで賑わう繁華街になっている。繁華街から住宅地に入ると、世田谷通り、玉川通り、環状7号線が作る三角地帯の真中に三軒茶屋教会がある。

□

歴史

1952年に日本家屋の民家を買収して、フランシスコ会ローマ管区の宣教師たちが修道院とし、翌年土井司教から小教区として認可されたのが、修道院と教会の始まりでした。以前は聖堂が道路に面し、その後ろに幼稚園がありました。それが今は逆転し聖堂は修道院と並んで後ろの高台にあります。

三軒茶屋教会は2003年に創立50周年を迎えましたが、その記念として現在の聖堂の大改修や耐震工事とエレベーターを増設し、どなたでも気軽に訪れることのできる教会に生まれ変わりました。

□

現状

当教会は、東京教区玉川通り宣教協力体(渋谷 瀬田・三軒茶屋の各教会)に属しております。この宣教協力体地域内には15の修道院があり、信徒にとって大変恵まれた環境です。さらに玉川通り宣教協力体内には、各種教育機関や諸施設も12箇所あります。

三軒茶屋教会は地域に開かれた教会として、毎週1回地元のお年寄り集会の「ミニデーいきいき」に教会ホールを提供しております。その他、毎月2回 教会と世田谷区社会福祉協議会と共催して「ミニデー三茶」があり、地域住民との交流も盛んに行われています。

土曜子ども会は、地域の大勢の子どもたちが毎週土曜日の集まりを楽しみにしており、大いに賑わっています。

構内には、みょうじょう幼稚園やボーイスカウト世田谷第7団、ガールスカウト東京第16団もあり、それぞれ活発な活動をしています。